

角田健一ビッグバンド2011定期公演

角田健一 ビッグバンド

ビッグバンドの醍醐味 Vol.1

エリントン、ベイシーをはじめ
ビッグ・バンド黄金時代に活躍した
栄光のオーケストラサウンド!

チャイルド・イズ・ボーン
(サド・ジョーンズ&メル・ルイス楽団)

ピーナッツ・ベンダー
(スタン・ケントン楽団)

スイングしなけりゃ意味ないさ
(デューク・エリントン楽団)

ワンオクロック・ジャンプ
(カウント・ベーシー楽団)

茶色の小瓶
(グレン・ミラー楽団)

他

*Kenichi Tsunoda
Big Band*



2011 6/19 (日) 紀尾井ホール 13:30 開場
14:00 開演

S席 ¥5,000 A席 ¥4,000 B席 ¥3,000 学生 ¥2,000 (当日座席指定 角田事務所のみ受け付け) チケット発売: 3/1

プロデュース: 角田恵理子 編曲・指揮・Tb: 角田健一 演奏: 角田健一ビッグバンド

チケット発売 角田健一ビッグバンド事務所 ☎03-5380-4717 紀尾井ホールチケットセンター ☎03-3237-0061
電子チケットぴあ ☎0570-02-9999 Pコード131-474 URL: pia.jp/t

主催・問い合わせ: 角田健一ビッグバンド事務所 ☎03-5380-4717 E-mail: tsunoken@mx4.ttcn.ne.jp http://www1.ttcn.ne.jp/~tsunokenb.b/

角田健一ビッグ・バンド 2011定期公演に寄せて

ビッグ・バンド・ジャズの黄金時代はいまや歴史の彼方に消え去る運命をたどりつつあるかに見える。しかし、その一方で、黄金時代の輝きを、いまに伝えようという試みは絶えることなく続けられている。ニューヨークにあるジャズ音楽の殿堂「ジャズ@リンカーン・センター」では3月26日には大ホールのローズ劇場で「What is the Big Band Era? (ビッグ・バンド時代とは?)」と銘打ってデューク・エリントンをはじめカウント・ベイシーやベニー・グッドマンらが築き上げた永遠不滅のビッグ・バンド・サウンドを再現するコンサートが開かれる。

日本では、1990年の結成以来、ビッグ・バンド・ジャズの伝統を継承・発展させる試みに精力的に取り組んできた角田健一ビッグ・バンドの活躍がこの領域で大きな成果を挙げてきた。バンドは昨年(2010年)度、日本芸術文化振興基金(現代舞台芸術創造普及活動:音楽部門)の助成を得て、3回に及ぶ定期公演を開催してきたが、助

成を得られたのは、これまでの成果が高く評価されたからだだった。

角田健一ビッグ・バンドは2011年度は「ビッグ・バンドの醍醐味」をテーマに掲げた公演をシリーズで開催する予定で、6月19日(日)・紀尾井ホールで行われる同シリーズのVol.1では、エリントンやベイシーをはじめビッグ・バンドの黄金時代に活躍した栄光のオーケストラのサウンドが奏でられることになっている。今回のコンサートで、注目されるのは、エリントンやベイシー、ベニー・グッドマンにとどまらず、グレン・ミラーの「茶色の小瓶」やディジー・ガレスピー楽団の「マンテカ」に始まって、スタン・ケントン楽団の「南京豆売り」やウディ・ハーマン楽団の「アップル・ハニー」からサド・ジョーンズ＝メル・ルイス・ジャズ・オーケストラの代表作「ア・チャイルド・イズ・ボーン」まで、20世紀のビッグ・バンド界を俯瞰する形でプログラムが組まれている点で、今回もまた聴き逃せない公演になりそうだ。

ジャズ評論家 児山紀芳

PROFILE

角田健一 (バンドリーダー、作、編曲家)

東京芸術大学別科終了、桐朋学園大学音楽学部卒業、米国パーカー音楽大学卒業。宮間利之とニューハード、原信夫とシャープス&フラッツ、東京ユニオンを経て、90年角田健一ビッグバンドを結成、自身の作、編曲で人気を博す。'94年武満徹の書いたジャズに出会い影響を受け、'01年「デューク・エリントンと武満徹」と題した公演を開催、ビッグバンドの新境地を開拓し高い評価を得る。現在はツノケンバンドの他、吹奏楽の分野でも作・編曲、指揮などの活動。'07年、定期公演「もうひとつの武満徹」(平成19年度文化庁芸術祭の優秀賞受賞)では自作曲を含む作・編曲面での輝かしい成果が高く評価された。



角田健一ビッグバンド

1990年結成。レパートリーのすべてを角田が作、編曲、「スイングから武満徹まで」と幅広く、ビッグバンドの魅力を余す事なく表現している。デビュー・サンボーン、シカゴ、シャリー・パッシーなどと共演。CDは7枚、その内3枚は米国シーブリーズレコード社より全米リリース。定期公演は結成時から毎年開催し意欲的な活動は注目に値する。また、小、中、高の学校鑑賞教室も積極的に行いジャズの普及にも力を入れている。2007年、定期公演「もうひとつの武満徹」は平成19年度文化庁芸術祭の優秀賞を受賞。



MUSICIANS



田中哲也 (Tp)



浦田雄輝 (Tp)



高瀬龍一 (Tp)



宮本やすし (Tp)



中路英明 (Tb)



池田雅明 (Tb)



滝本尚史 (Tb)



高橋英樹 (Tb)



重生昌樹 (Sax)



白石幸司 (Sax)



川村裕司 (Sax)



河村英樹 (Sax)



丹羽康雄 (Sax)



小山太郎 (Dr)



古西ただあき (Bass)



板垣光弘 (Pf)



佐久間和 (Gt)



岡部洋一 (Lp)

DISCOGRAPHY



サバンナ
KTBB-001 ¥3,000



ビッグ・スウィング
KTBB-002 ¥2,980



シャッフル・シャッフル
KTBB-003 ¥2,700



フォーク・ジェイ・ジー
KTBB-004 ¥3,000



ジャンピング・ビッグ
KTBB-005 ¥3,000



もうひとつの武満徹
KTBB-006 ¥3,000



ビッグ・バンド・ステージ
WPCL-10852 ¥3,200

通販をご希望の方は:
03-5380-4717まで

2010日本プロ音楽録音賞
「最優秀録音賞」受賞



ビッグ・バンド・サウンド
WPCL-10853 ¥3,200



サンキュー・エヴリバディー

KTBB-007 ¥3,000 SACDとCDのハイブリット盤
1. サンキュー・エヴリバディー 2. ラバー・カム・バック・トゥー・ミー
3. サムバディ・ラブズ・ミー 4. トランペット・ブギウギ
5. ワルツ・フォー・エリコ 6. ライク・サムワン・イン・ラブ
7. サ・マン・アイ・ラブ 8. エア・メール・スペシャル
9. ムード・インディゴ 10. 聖者の行進

バンド結成
20周年
記念アルバム